

たるみ応援ハートブリッジ助成申請書

垂水区社会福祉協議会
理事長 様

団体名 NPO 法人子育てボランティアサークル垂水
住所 神戸市垂水区日向 1-5-1
役職・氏名 代表 垂水 太郎

この度、下記活動を行うにあたり、たるみ応援ハートブリッジ助成を利用したいと思いますので、関係資料を添えてここに申請いたします。なお、当制度を利用するにあたっては、垂水区社会福祉協議会が定める赤い「たるみ応援ハートブリッジ助成」要綱の規定をすべて了承しており、同規定を違反したことによる決定の取り消しについて異議を申し立てません。

記

1. 活動の名称 (新規 ・ 継続)

地域 de 応援する子育てプロジェクト

2. 助成金申請額

100,000円 (申請事業の事業費の総額 207,161円)

3. 実施の日程

平成 28年 4月 10日 ~ 平成 29年 3月 31日

※申請書提出時に、別紙申請書類チェックリストにより、申請に必要な書類がすべてそろっているかご確認ください。

記入例

(様式 1 - 2)

団体の概要

団体名
NPO 法人子育てボランティアサークル垂水

1) 団体の連絡先

団体	名称	NPO 法人子育てボランティアサークル垂水		
	代表者氏名	代表 垂水 太郎		
	住所	〒655-8570 神戸市垂水区日向 1-5-1		
	電話番号	078-708-5151	F A X	078-709-1332
	ホームページ	http://www.tarumi-csw.or.jp/		
事務局	担当者氏名	福祉 花子		
	住所	〒655-8570 神戸市垂水区日向 1-5-1		
	電話番号	078-708-5151	F A X	078-709-1332
	E-mail	info@tarumi-csw.or.jp		
会計担当者	氏名	福祉 花子		

2) 団体の情報

設立年月日	2000年4月1日		
団体構成員	職員3人/有償ボランティア2人/ボランティア10人		
設立の目的	子育て中の保護者が交流できる場を提供するとともに、彼らの子どもに対して遊びプログラムを実施することで、こどもの遊びや学びを地域で支援していくことを目的に設立した。		
年会費	一人 2000 円		
入会資格	子育て中の保護者と子どもに関わる人(または子育てや遊びプログラムなどに関心のある人)であればだれでも可		
主な活動	年 月	活動内容	
	2000年4月	任意団体として発足	
	2011年4月	子育て相談会を実施	
	2011年7月	こどもの野外料理教室を実施	
	2012年9月	こどもの工作教室を実施	
	2012年11月	NPO 法人認証取得	

3) 団体の財政状況

平成25年度の繰越額	24,000円
平成24年度の繰越額	650,300円

垂水区社会福祉協議会
たるみ応援ハートブリッジ助成

記入例

(様式 1 - 3)

事業の概要

団体名
NPO 法人子育てボランティアサークル垂水

4) 申請事業の概要

事業名称	地域 de 応援する子育てプロジェクト
活動の内容	(どこで) 団体が所有する活動スペースで (<input type="checkbox"/> 区内 ・ <input type="checkbox"/> 区外)
	(だれのために) 地域で子育てをする保護者と子どもに対して
	(なにをする) 保護者にはワークショップを、子どもには遊びプログラムを提供する

5) 助成を受けた場合の PR 方法について

○当該事業を実施するにあたり、本件助成を受けた場合、助成事業であることを、どのように周知する予定があるか、以下にお書きください。
イベント開催会場に、助成名を記入した垂れ幕を掲示する。チラシに助成名を挿入する。団体の HP (ブログ) で助成名を記述し PR する。

6) 助成を申請するにあたって

にチェックを入れ、() 内に助成名称を記入ください。

他の助成制度への申請状況	<input type="checkbox"/> 助成を受けていない <input type="checkbox"/> 助成を受けている () <input type="checkbox"/> 申請している () <input checked="" type="checkbox"/> 検討している (たるみ福祉財団助成)
本件助成金が申請額より減額された場合	<input type="checkbox"/> この活動を中止する <input checked="" type="checkbox"/> 活動の規模を一部縮小して実施する <input type="checkbox"/> その他 ()
助成期間終了後の活動予定	<input type="checkbox"/> 活動を継続する <input type="checkbox"/> 活動を終了する <input type="checkbox"/> 現段階では未定

7) 赤い羽根共同募金・善意銀行の協力実績、協力可能な事を具体的にお書きください

この項目は、審査の際、参考とさせていただきます。

<u>これまでの協力実績に✓を入れてください</u> <input type="checkbox"/> 募金箱を設置した <input checked="" type="checkbox"/> 会員等に募金協力を呼びかけた <input type="checkbox"/> 団体イベントで募金を呼びかけた <input checked="" type="checkbox"/> 街頭募金に立って呼びかけをした <input type="checkbox"/> ポスターを掲示した <input checked="" type="checkbox"/> 公開審査会を傍聴した	<u>今後実施可能な募金活動を具体的にお書きください</u> 例) 募金については団体内で取り組んでいますが、今後は、街頭募金にも協力できればと思います。 今後、施設(団体)の掲示板にポスターを掲示し、イベント時には募金箱を置いて協力を求めます。
--	--

垂水区社会福祉協議会
たるみ応援ハートブリッジ助成

企画書

団体名
NPO 法人子育てボランティアサークル垂水

8) 助成を受けることで解決したい課題についてお書きください。

子育て中の保護者は、子育てに関するスキルアップをしたいと思っている人が多い。しかし、子育てをしている保護者にとって、自分の時間をねん出することは難しく、同じ様に子育てをしている人と、子育てに関する情報交換をするため、地域などの講座に出かけるにはハードルが高いと考えられる。

また、相談に来る保護者に対し、専門的な知識を伴うサポートが必要なケースが増えてきており、ボランティアスタッフ等のスキルアップが必要になってきている。

9) 上記の課題について、どのような方法で解決するのか、具体的にお書きください。

まず、専門家を交えたワークショップの開催により、子育て中の保護者が、自身のスキルアップができるよう支援する。

ワークショップのみの開催では子どもを預けたり、子どもを抱えたりしながら講座に参加することになる。そこで、講座開催と同時に、子どもプログラムも開催することで、保護者の学びの時間を十分に確保することが可能となると考えられる。

また、専門的な知識・スキルを必要とする相談者への支援充実させるため、自団体のボランティアが外部の研修などに専門的な子育て支援のノウハウを学べる機会を確保し、得られた内容は団体内で共有し実践の場でいかしていく。

記入例

(様式 1 - 5)

活動計画書

団体名
NPO 法人子育てボランティアサークル垂水

活動の日程 (年 月 日)	活動の内容 (場所・予定回数・対象者人数・スタッフの人数・備品等 購入予定・実施スケジュールなど、具体的にお書きください。)
平成 28 年 4 月	プログラムの広報開始
	スタッフ、ボランティア打合せ 会場 ○○
	スタッフ○名 ボランティア○名
	第一回ワークショップ開催 会場 ○○
	講師○○氏 スタッフ○名 ボランティア○名 参加者予定○名
	第一回子どもプログラム『ともだちと手遊びをしてみよう』
	スタッフ○名 ボランティア○名 参加予定○名
平成 28 年 6 月	スタッフ、ボランティア打合せ 会場 ○○
	スタッフ○名 ボランティア○名
	第二回ワークショップ開催 会場○○
	講師○○氏 スタッフ○名 ボランティア○名 参加者予定○名
	第二回子どもプログラム『牛乳パック工作をしてみよう』
	スタッフ○名 ボランティア○名 参加予定○名
平成 28 年 9 月	スタッフ、ボランティア打合せ 会場 ○○
	スタッフ○名 ボランティア○名
平成 28 年 12 月	第三回ワークショップ開催 会場○○
	講師○○氏 スタッフ○名 ボランティア○名 参加者予定○名
	第三回子どもプログラム『木工遊びをしてみよう』
	スタッフ○名 ボランティア○名 参加予定○名
平成 29 年 2 月	スタッフ、ボランティア打合せ 会場 ○○
	スタッフ○名 ボランティア○名
	第四回ワークショップ開催 会場○○
	講師○○氏 スタッフ○名 ボランティア○名 参加者予定○名
	第四回子どもプログラム『お絵かきでしりとりゲーム』
	スタッフ○名 ボランティア○名 参加予定○名
平成 29 年 3 月	スタッフ、ボランティア打合せ 会場 ○○
	スタッフ○名 ボランティア○名

※参加人数等は活動に従事するスタッフ、ボランティア、一般参加者(単なる参加者)を区別して記載してください。

※スペースが足りない場合は行を増やして記載下さい。

垂水区社会福祉協議会
たるみ応援ハートブリッジ助成

記入例

(様式 1 - 6)

予算書

団体名
NPO 法人子育てボランティアサークル垂水

■収入

項目	内 訳	金額(円)	助成金
助成金	明日に架ける『たるみ応援ハートブリッジ助成』	100,000	100,000
参加費	参加費@500円×15人×4回	30,000	
売上		0	
自己資金	団体の自己資金から	73,000	
寄付	団体の活動時にカンパを呼びかけ	4,161	
合計(a)		207,161	100,000

※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としていますので自己資金や参加費などの活用を検討ください。

■支出 **対象となる経費** 消耗品、印刷費、通信費、使用料、備品費、保険料、手数料、修繕費、参加費

対象とならない経費 人件費、運営費、茶菓代、水道光熱費、(それぞれの詳細はご案内を参照ください)

項目	積算内訳	金額(円)	充当額
交通費	ボランティア交通費(実費) ○△氏 @480円×10回=4,800円 ×□氏 @1,340円×10回=13,400円	18,200	18,200
謝金	ワークショップ講師謝金(□□氏)@5,000円×4回	20,000	20,000
消耗品	ペン @99×10本=990円 画用紙 @130円×5セット=650円 A4コピー用紙 @298円×5冊=1,490円 ホワイトボードマーカー @120×10本=1,200円 長形2号封筒(10枚入り) @98×30セット=2,940円 紙コップ(10ヶ入り) @99円×15袋=1,485円 工作用木材 @600円×20ヶ=12,000円 画材 @1,000円×20ヶ=20,000円 工具 @500円×20ヶ=10,000円	50,755	46,910
印刷費	チラシコピー代 @5円×100枚×10回=5,000円 プログラム(資料)代 @30×20×10回=6,000円	11,000	0
通信費	ハガキ @50円×30枚×10回=15,000円 切手 @80円×30枚×10回=24,000円	39,000	0
使用料	会場使用料 @1,000×4回×2室	8,000	0
備品費	運動器具○○○ @12,890円	12,890	12,890
保険料	行事保険 @1,000円×4回=4,000円 ボランティア保険 @500円×17人=8,500円	12,500	0
手数料	運動器具代金振り込み手数料1件 @216円	216	0
修繕費		0	0
参加費	子育て支援の研修会参加費 @1,000円×1回×2名	2,000	2,000
その他	子育て勉強会に関する書籍 @1,200円×3冊=3,600円 読み聞かせ絵本 @1,500円×4冊=6,000円	9,600	0
対象外経費	ボランティア謝金@1,000円×2名×10回=20,000円 茶菓代@3,000円	23,000	
合計(a)		207,161	100,000

金額が一致するようにしてください

※予算書は行を増やしてもかまいません。

垂水区社会福祉協議会
たるみ応援ハートブリッジ助成